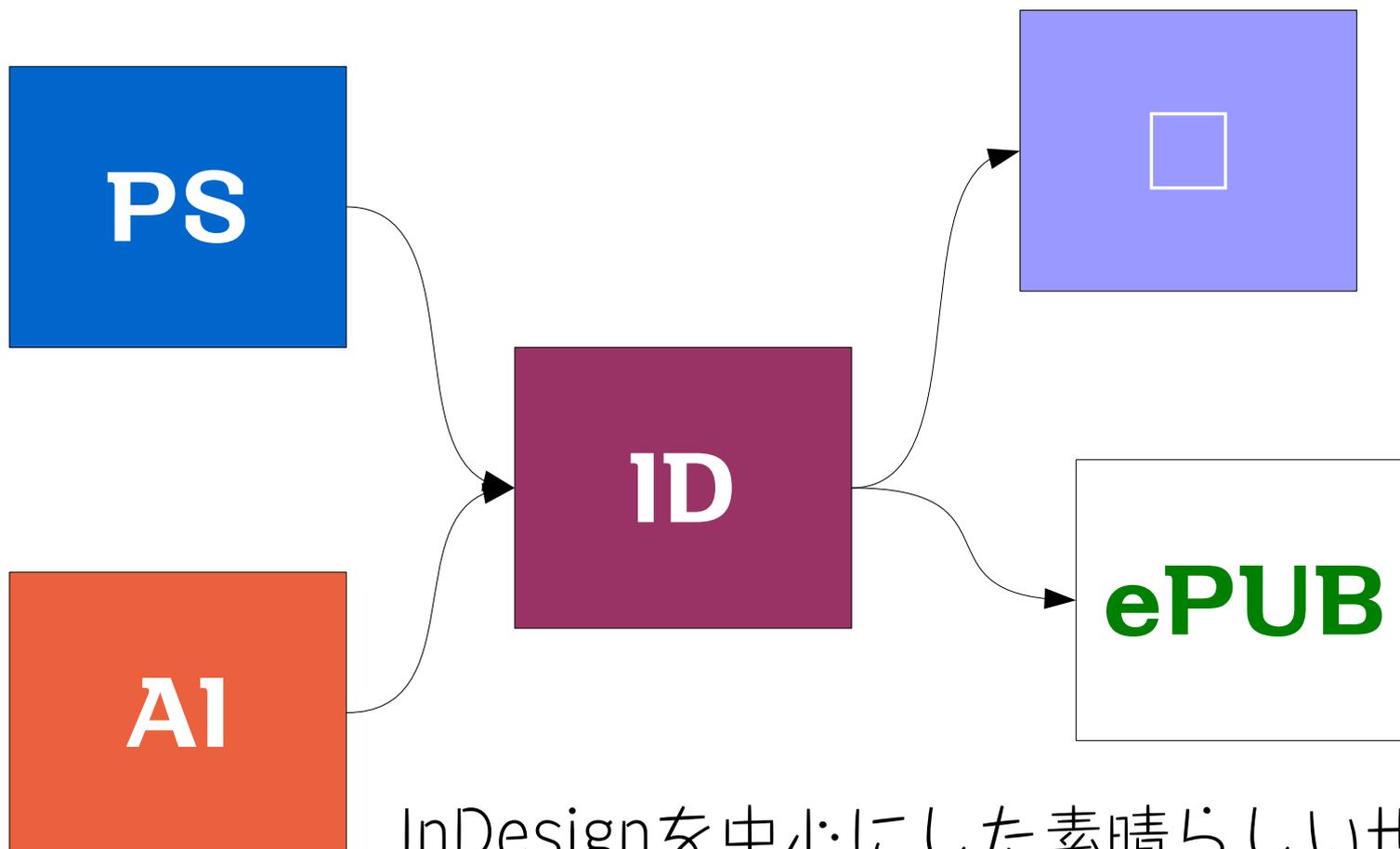


# 書籍制作フローを変える。 「ReVIEW」という解。

～マークアップと自動組版と、時々、電子書籍～

武藤 健志



InDesignを中心にした素晴らしい世界！

さあみんなもレッツバイなう

**Noooooo!**

**特定企業に縛られないコンテンツ制作を！**

**新しい媒体に対応できるコンテンツ制作を！**

**どの関係者も扱いやすいコンテンツ制作を！**

**コンテンツ制作にも  
自由を！**

**Free, Free, Free!**

# ReVIEW

Quick solution for making and managing  
your contents.

**再起動**

# 自己紹介

**武藤 健志**

MUTO KENSHI

Twitter: @kmuto

Facebook: kenshi.muto

Blog: <http://d.kmuto.jp/>

Mail: [kmuto@kmuto.jp](mailto:kmuto@kmuto.jp)



# 自己紹介

- トップスタジオ執行役員
- 編集プロダクション会社

**TOP STUDIO**

<http://www.toptudio.co.jp/>

# 自己紹介

- **編集**
- **DTP**
- **社内ネットワークインフラ管理**
- **プログラミング**
- **技術コンサルティング**
- **その他 諸事雑用 (3時のおやつ作りなど)**

# 自己紹介

- Debian Project 開発者
- 技術書籍の執筆、監修



debian

<http://www.debian.org/>

# ReVIEW

Quick solution for making and managing  
your contents.

# ReVIEWとは？

- 「れびゅー」と読む
- SEO的には  
たいへんよろしくない

review kmuto

Google 検索

I'm Feeling Lucky

# ReVIEWとは？

- テキストマークアップ型の  
原稿フォーマット
  - 用例 「**ReVIEWファイル**」
- ほかの文書形式への  
変換ソフトウェアセット
  - 用例 「**ReVIEWビルダ**」  
「**ReVIEWコンパイラ**」

# ReVIEWとは？

## テキストマークアップ型の原稿フォーマット

File Edit Options Buffers Tools SKK Help

= シャーディング ↓

↓

クラスタのセットアップ、管理、デバッグのためにはまず、シャーディングが機能する基本的なしくみを知っておく必要がある。この章で触れるのは、まさにその「基本的なしくみ」である。「シャーディング」とは果たしてどういうものなのか、これでおおまかにはわかってもらえるはずだ。 ↓

↓

== データの分割 ↓

シャーディングでは、クラスタをいくつかの**{シャード}**に分けることになる。シャードは、1つ、あるいは複数のサーバーから構成され、クラスタのデータのうちの一部に対応する。たとえば、クラスタ内に、あるWebサイトのユーザー1人1人に関する情報を収めたドキュメントが100万人分あるとすると、それを、1つのシャードごとに20万人分ずつ担当させる、といったことをするわけだ。 ↓

↓

シャードは複数のサーバーで構成されることがある。その場合、シャードを構成するサーバーがすべてまったく同じ内容のデータを持つことになる ()。どのサーバーも、他のサーバーのレプリカ、ということだ。 ↓

# ReVIEWとは？

- ふつうの「テキストファイル」に「テキストで」指示や要素の情報（タグ、マークアップ）を入れる
- Wiki、RD、EWBなどの影響
- 「書く」ことに専念しやすいよう、シンプル、ゆるい、拡張しやすい文法でありながら、構造化文書を表現可能

# ReVIEWとは？

- 見出し
- 箇条書き
- 書体指定
- 相互参照
- 図表と自動採番
- コードリスト
- リード文
- コラム、  
囲み記事
- 注釈
- ルビ
- 実行結果の  
動的埋め込み
- InDesign処理  
命令の埋め込み

Etc...

# ReVIEWマークアップ

## 本文

シャードッキングが正しく行われていることを確認したい、データが実際に移動するのを見たい、と思うユーザーは多いはずである。しかし、これが問題を引き起こす原因になる。バランシングが開始されるのに必要なデータ量の格差は非常に大きいからだ。 <改行>

<改行>

正しく知れば、ほとんどの人が、思っていたよりも大きいと感じるに違いない。 <改行>

シャードッキングが正しく行われていることを確認したい、データが <改行> 実際に移動するのを見たい、と思うユーザーは多いはずである。 <改行> しかし、これが問題を引き起こす原因になる。バランシングが開 <改行> 始されるのに必要なデータ量の格差は非常に大きいからだ。

<改行>

正しく知れば、ほとんどの人が、思っていたよりも大きいと感じ <改行> るに違いない。 <改行>

# ReVIEWマークアップ

## 見出し

- = HELLO! → **第1章 HELLO!**
- == HELLO! → **1.1 HELLO!**
- === HELLO! → **1.1.1 HELLO!**
- ==== HELLO! → **HELLO!**
- ===== HELLO! → **HELLO!**

# ReVIEWマークアップ

## 書体

- @<b>{太字} → **太字**
- @<i>{イタリック} → *イタリック*
- @<tt>{TypeWriter} → TypeWriter
- @<uchar>{9ad9} → 高 (はしごだか)
- @<ruby>{ReVIEW, レビュー} → ReVIEW<sub>レビュー</sub>
- @<href>{http://www/} → <http://www/>

# ReVIEWマークアップ

## 箇条書き

$\langle SP \rangle^* \langle SP \rangle (a, b) \rightarrow \bullet (a, b)$

$\langle SP \rangle^* \langle SP \rangle (a, b] \quad \bullet (a, b]$

$\langle SP \rangle 1. \langle SP \rangle (a, b) \rightarrow 1. (a, b)$

$\langle SP \rangle 2. \langle SP \rangle (a, b] \quad 2. (a, b]$

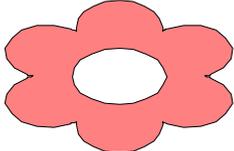
# ReVIEWマークアップ

## コードリスト

- `//emlist{`  
`puts '@<i>{Hello, World!}'`  
`//}` → `puts 'Hello, World!'`
- `//list[hello][ハロー]{`  
`puts '@<i>{Hello, World!}'`  
`//}` → リスト1.1 ハロー  
`puts 'Hello, World!'`
- `@<list>{hello}` を参照 → リスト1.1を参照

# ReVIEWマークアップ



- `//image[flower][花]{` → 図1.1 花  
◆別送図版を加工  
`//}`
- `@<img>{flower}` → 図1.1

# ReVIEWマークアップ

## 表

- `//table[struct][構造化データを埋め込む技術]{  
技術<TAB>目的<TAB>タイプ  
-----  
XFN<TAB>ハイパーリンク<TAB>マイクロ  
geo<TAB>人や物の位置情報<TAB>マイクロ  
//}`

表1.1 構造化データを埋め込む技術

技術	目的	タイプ
XFN	ハイパーリンク	マイクロ
geo	人や物の位置情報	マイクロ

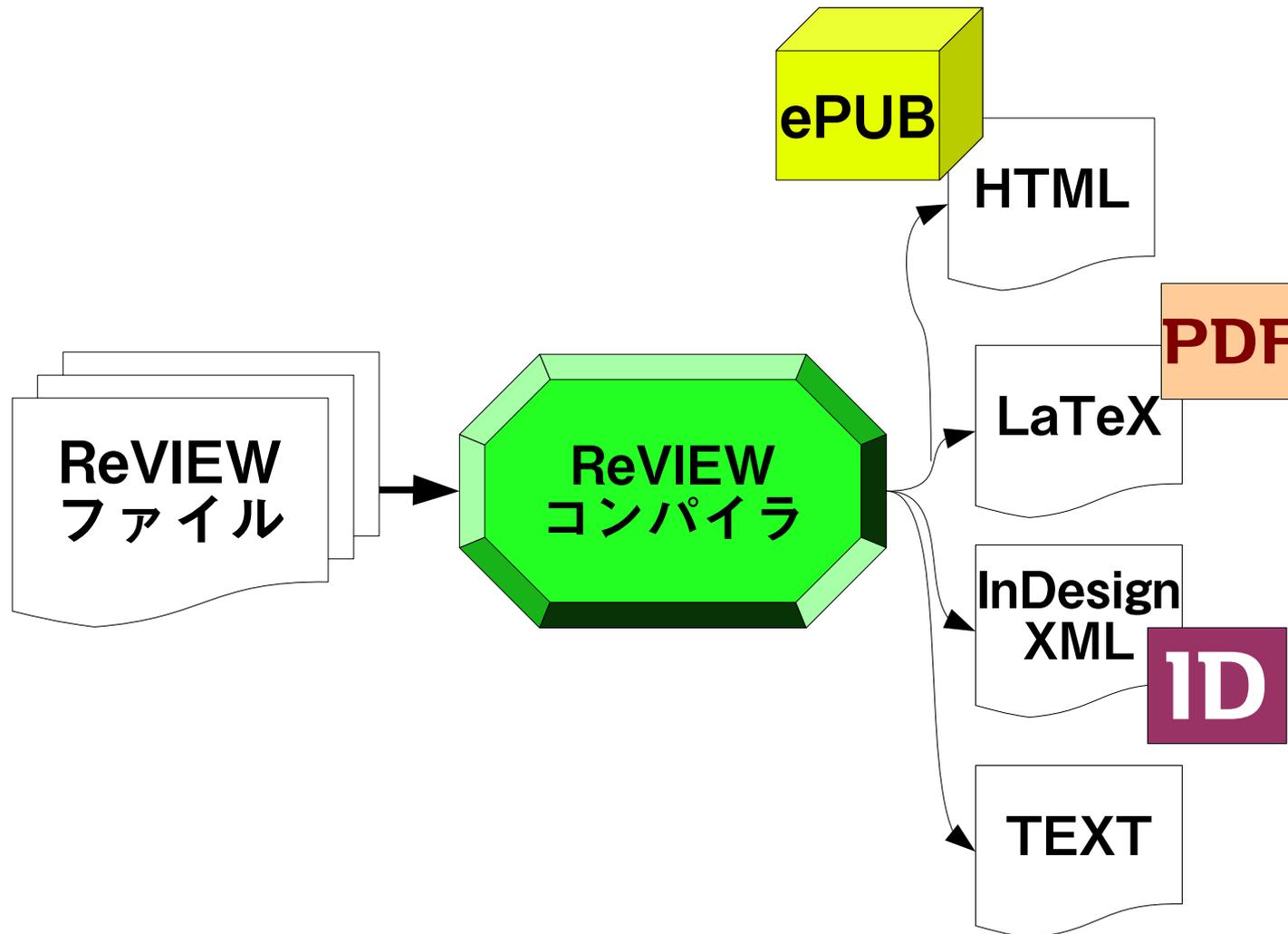
- `@<table>{struct}` → 表1.1

# ReVIEWとは？

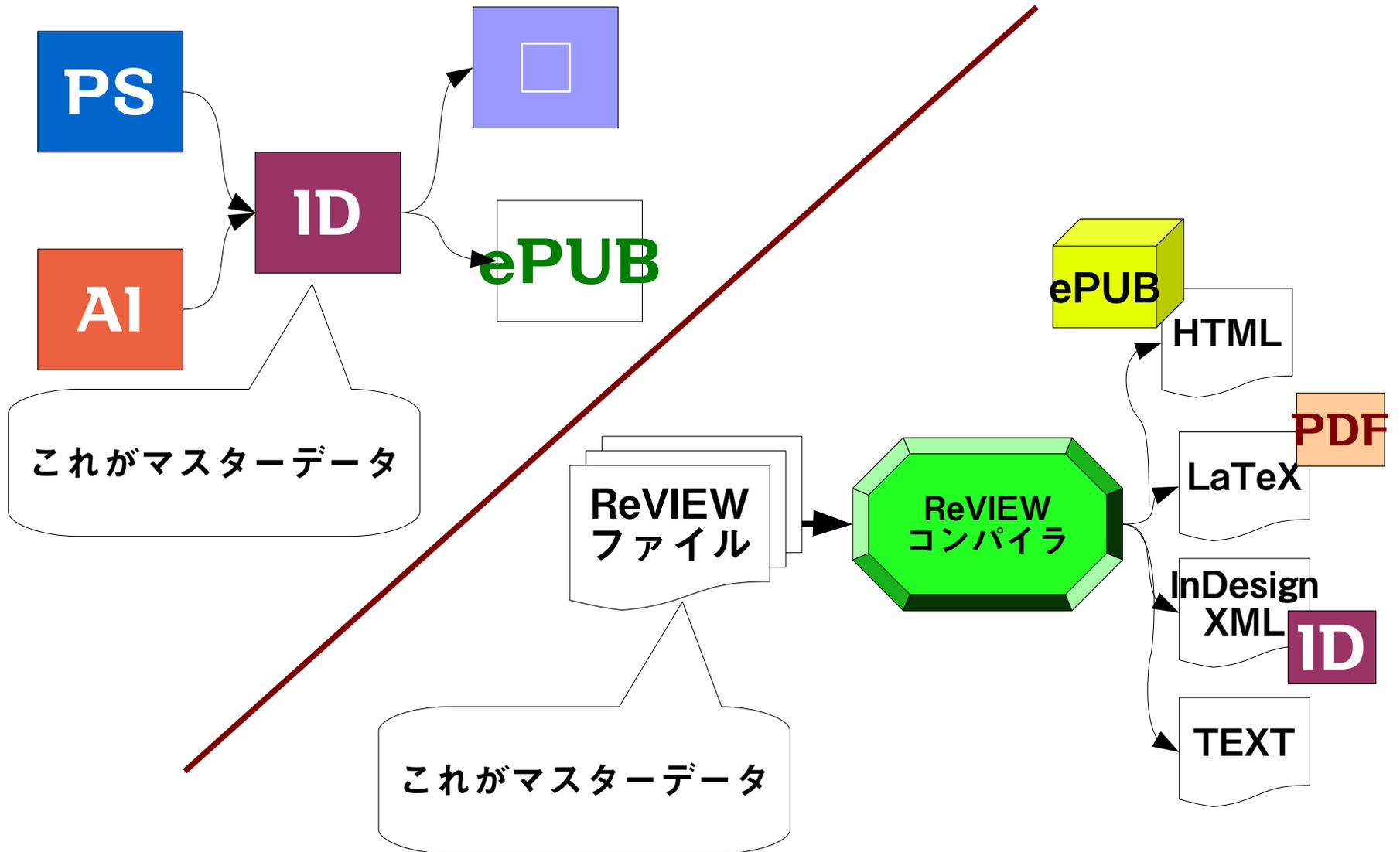
- 執筆・編集作業はUTF-8利用可能なエディタなら**なんでも**  
(後で変換するのも可)
- **支援モード** 「kmuto github」
  - Emacs
  - 秀丸
  - CotEditor
- 開発中：さくらエディタ、Microsoft Word

# ReVIEWとは？

ほかの文書形式への変換ソフトウェアセット



# ReVIEWとは？



# ReVIEWとは？

- **HTMLに変換。** 適当なスタイルシートと組み合わせて、紙面化せずにプレビューで制作。そのままePUBも生成可能！
- **LaTeXに変換。** そのまま一気にPDFで刊行！
- **InDesign XMLに変換。** InDesignのプロフェッショナルな紙面表現を活用！
- **テキストに変換。** やっぱり手動でのDTPにしないといけなくなっても…(´・ω・`)

# ReVIEWとは？

- フリーソフトウェア  
(オープンソースソフトウェア)

GNU Lesser General Public License Version 2

**利用、改変、再配布  
すべて自由！**

- Ruby言語で記述。  
コマンドラインベース
- `gem install review`

# ReVIEWとは？



- **GitHub上でチーム体制**     
(<https://github.com/kmuto/review>)
- **バグ報告、メーリングリストも開設**

# 実績

- **オライリー・ジャパンさま**  
『入門ソーシャルデータ』 (InDesign)  
『Flex 4.5によるAndroidアプリケーション開発』 『スケーリング MongoDB』 (ePUB)
- **インプレスジャパンさま**  
『エキスパートObjective-Cプログラミング』 (InDesign)
- **ソフトバンククリエイティブさま**  
『ふつうのコンパイラ』 『Rubyレシピブック第3版』 『Rails3レシピブック』 (InDesign)
- **日経BPさま**  
『Microsoft Windows 2008リソースキット』 『Microsoft SharePoint2010 Inside』 (InDesign)
- **翔泳社さま**  
『独習Ruby』 『OpenVZ徹底入門』 『zsh最強シェル入門』 (InDesign) 『宅建問題集 電子書籍版』 (ePUB)
- **技術評論社さま**  
『Javaポケットリファレンス』 (InDesign)

**上記は代表例のみ。 のべ40冊以上を制作**

# 実績

## 達人出版会

<http://www.tatsu-zine.com>

最新技術をいち早く日本語で読みたい。気になる技術をまとめて知りたい。本になるまで待てないし、ネットの検索はノイズが多すぎる。——そんな悩みを抱えたITエンジニア、ITユーザの願いを叶えるために、このサービスは誕生しました。達人出版会は、主としてIT系の技術書籍をPDF・EPUBの電子書籍としてお届けする、技術志向の方々のための出版サービスです。

情報共有の未来 yomoyomo <b>β版</b>	Plone 4 Book 鈴木たかのり, 寺田学, 永井孝, 中西直樹, 堀田	実践DNS 民田雅人, 森下泰宏, 坂 口智哉(共著), 株式会	知る、読む、使う！ オープンソース ライセンス 可知 豊 GPL, 修正BSDライ センスから著作権まで 徹底解説。 自信を持ってオープン ソースを利用しよう！	ケヴィン・ケリー 著作選集 1 ケヴィン・ケリー, 堀
-------------------------------	---	--	--	-----------------------------------

# お客様の声

赤字が汚く読み取るのに  
困っていたのが  
解消されました！

スケジュールが厳しかった  
はずなのになんの問題もなく  
制作できました！

紙で刊行した本のePUB版も  
簡単にできるのか…  
販路を考えてもいいかも

初めて使ってみました  
が、これはいい体験でした。  
別の本でもぜひ

ReVIEW…これは  
覚えなくては

初校、再校と大幅に内容を  
変えても大丈夫なの！

え、もう組みあがったの！？

HTMLでプレビューできる  
のがいい

ReVIEWで原稿書いてます！  
書きやすい、便利！

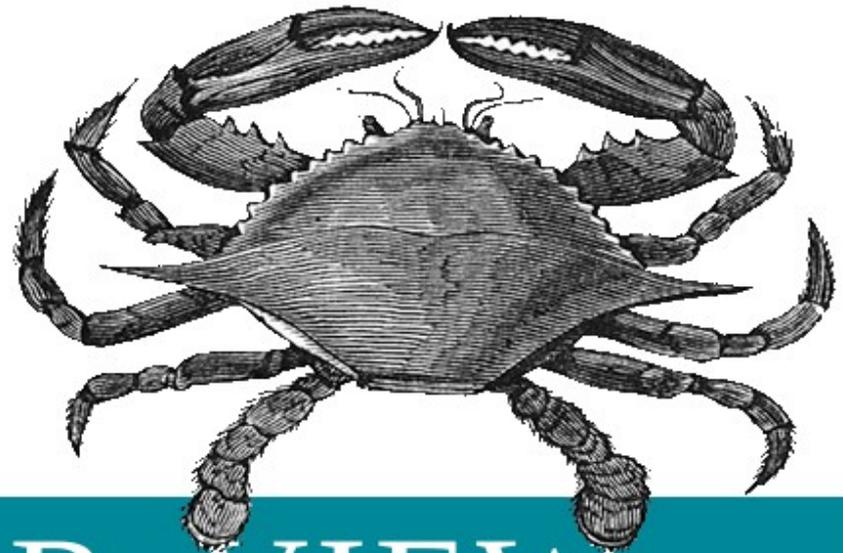
ReVIEWと組み合わせたDTPが  
魔法みたいですごい！

シリーズ書に強そう

# 実例

## EPUBおよび InDesignの 制作フロー (オンライン・ ジャパンさま)

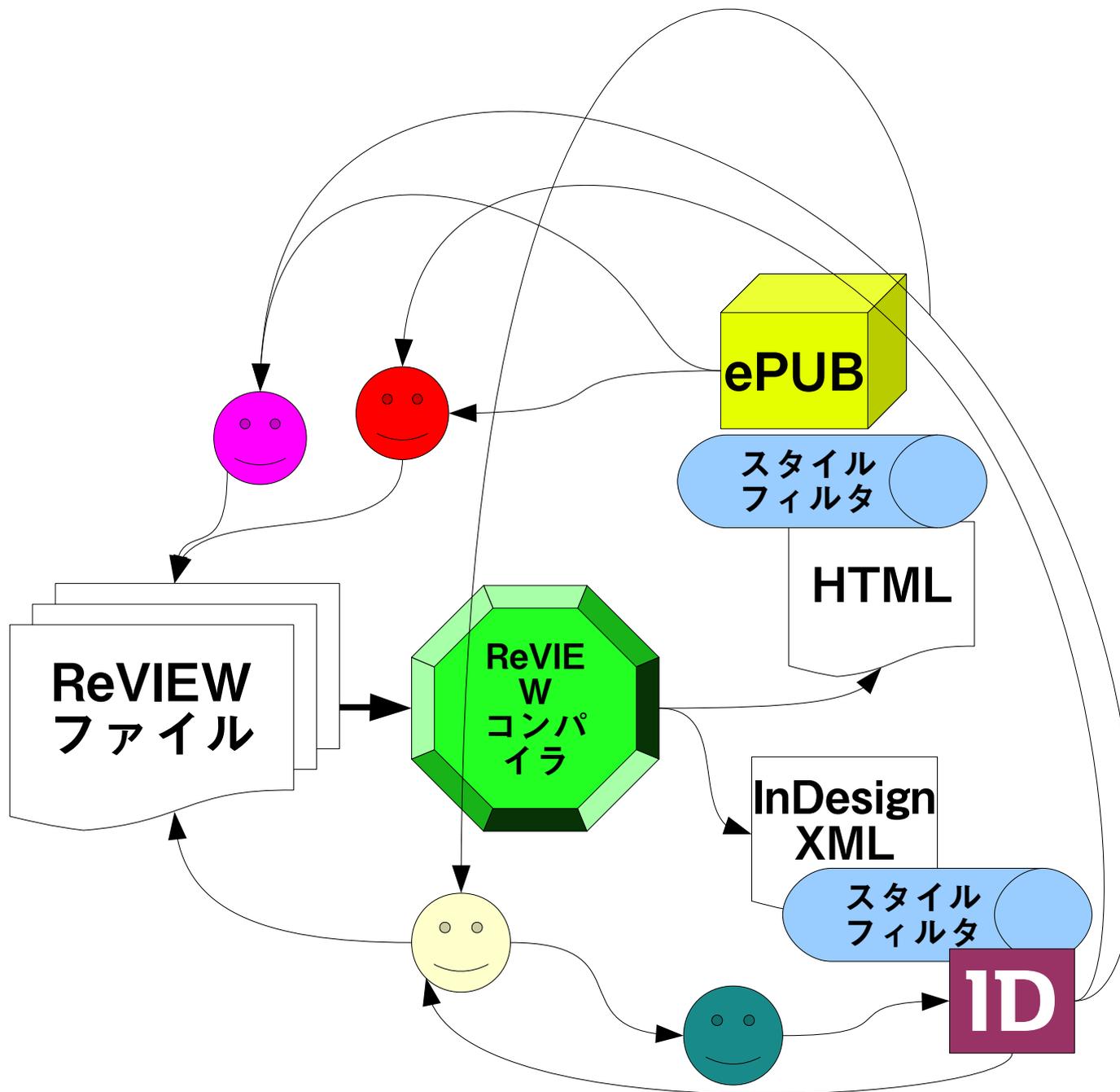
*Format To Text, HTML, EPUB, LaTeX, And InDesign*



ReVIEW

*Flexible Document System*

# 実例

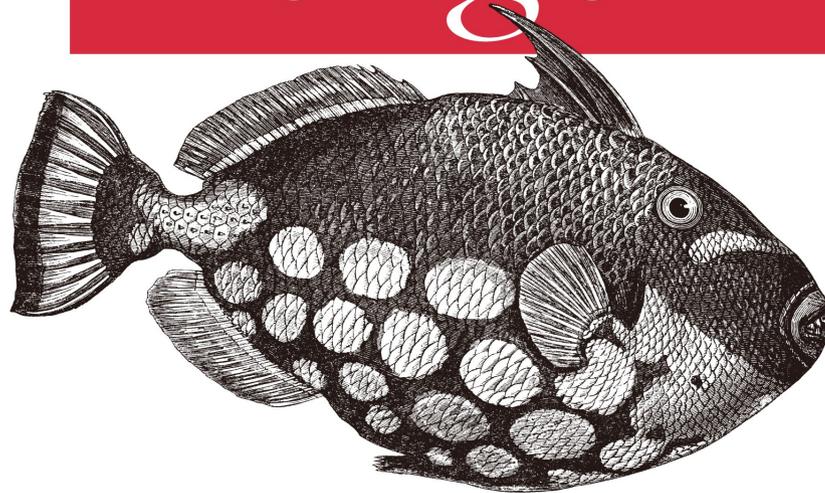


---

*Sharding, Cluster Setup, and Administration*

デモ

# スケーリング MongoDB



O'REILLY®  
オライリー・ジャパン

*Kristina Chodorow* 著  
夏目大 訳  
株式会社トップスタジオ

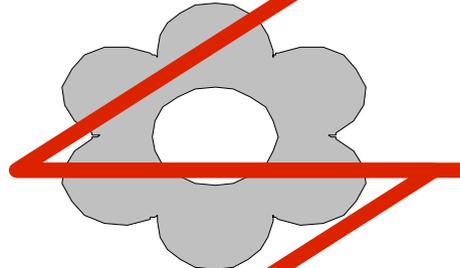
# 得意な書籍

映画『ターミネーター』では、人工知能「スカイネット」が反乱を起こし、人類に対して戦争をしかけてくる。スカイネットは人類を抹殺すべく自らロボットの兵隊を製造し、順調に目的を達していく。しかし、軍隊に関わる人間にとっては1つの夢だろう。もちろん、人類の抹殺を夢見るわけではないが、加えて機械の兵隊を作って、人間の代わりに戦争をやるということを見る人は多いはずだ。このロボット兵たちは全体として1つの「分散システム」と考えられる。長期間、人間の介入なしに機能し続ける分散システムである。しかし、これは全くのところ、はかない夢にすぎない。残念ながら安易に稼働する分散システムを設計、開発することは非常に難しいからだ。

仮に、データベースサーバーが1台あるとする。そのサーバーが停止した場合は、データを2台に分けたとすると、その2台の間には一定の依存関係が生じることになる。一方のサーバーが停止した時、もう一方にはどのような影響が及ぶだろうか。アプリケーションを開発する際には、一方（あるいは両方）のマシンが不意に停止してしまった場合も想定し、それに対処できるようにしておくべきではない。果たしてそれは可能だろうか。また、マシンは2台とも稼働しているが互いの通信が不能になったとしたら？通信は可能でもその速度が極端に遅くなったとしたら？

ノードが増えるほど、この種の問題は増え、複雑になる。クラスタの一部が他の部分と通信できなくなる、ということもあるだろう。一部のマシンだけがクラッシュすることもある。データセンターがまるまる1つ失

ノードが増えるほど、この種の問題は増え、複雑になる。クラスタの一部が他の部分と通信できなくなる、ということもあるだろう。一部のマシンだけがクラッシュすることもある。データセンターがまるまる1つ失われてしまう、というのもあり得ない話ではない。それほどではなくても、突然、バックアップをとるのが



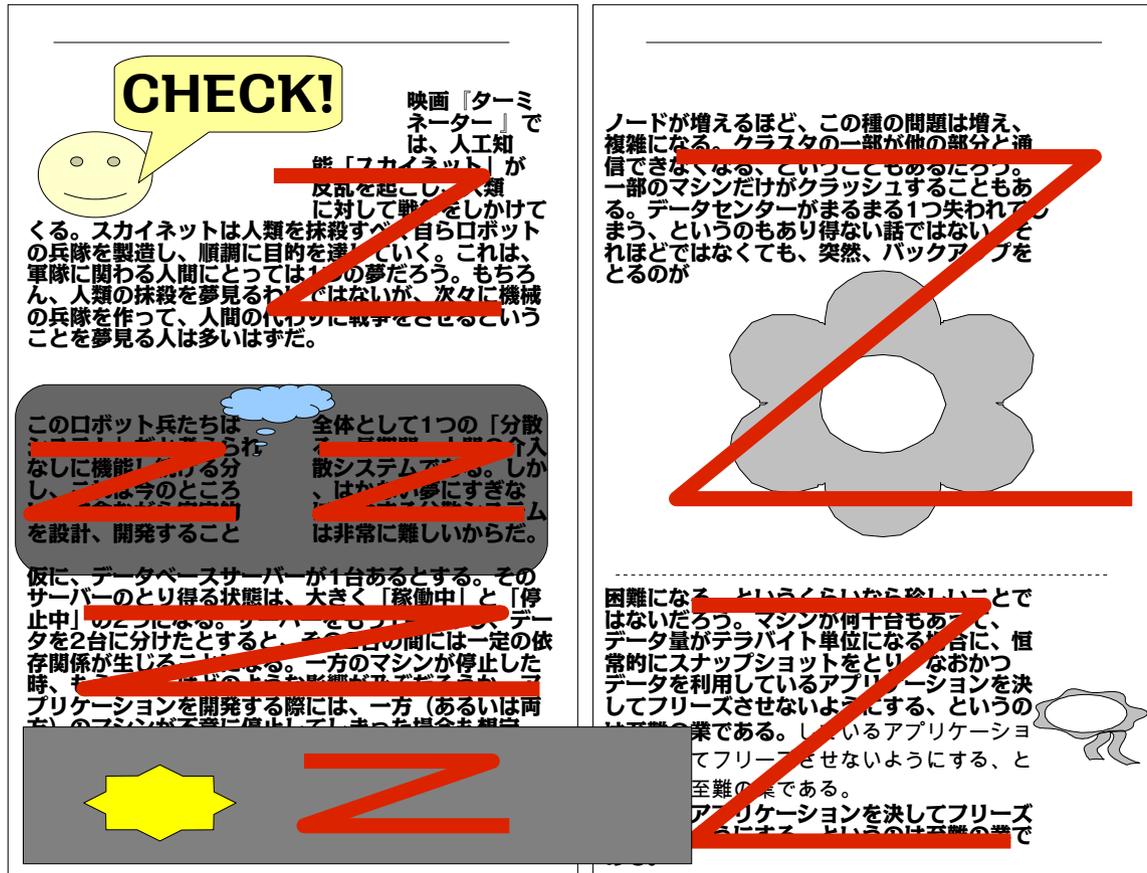
困難になる、というくらいに珍しいことではないだろう。マシンが何十台もあって、データ量がテラバイト単位になる場合に、定期的にスナップショットをとり、なおかつデータを利用しているアプリケーションを凍らせておかないようにする、というのは至難の業である。しているアプリケーションを凍らせておかないようにする、というのは至難の業である。しているアプリケーションを凍らせておかないようにする、というのは至難の業である。

・縦書き/横書き、モノクロ/カラーは無関係

・「流し込み」的なものが得意

# 不得手な書籍

- ・ストーリーが細切れ
- ・見開きをまたぐ
- ・数々の要素
- ・ページ内で段組が変動
- ・ページごとに版面の幅が変化



自動に限らず手動でもこういうのはとても面倒ですけど！！

# 実績

- ・ オライリー・ジャパンさま  
『入門ソーシャルデータ』 (InDesign)  
『Flex 4.5によるAndroidアプリケーション開発』 『スケーリング  
MongoDB』 (ePUB)
- ・ **「単純なレイアウトだからできただけ  
でしょ？」** (InDesign)
- ・ ソフトバンククリエイティブさま  
『ふつうのコンパイラ』 『Rubyレシピブック第3版』 『Rails3レシピブッ  
ク』 (InDesign)
- ・ 日経BPさま  
**NO!**  
『Microsoft Windows 2008リソースキット』 『Microsoft  
SharePoint2010 Inside』 (InDesign)
- ・ **横書き、縦書き、側注、いろいろ  
工夫してReVIEWで作ってます!**
- ・ 技術評論社さま  
『Javaポケットリファレンス』 (InDesign)

上記は代表例のみ。 のべ40冊以上を制作

# 標準フォーマット に俺はなる!!!

(ドン!!!)

- まずは技術書における原稿記述形式のスタンダード化が目下の目標
- ガイドブックは来月こそ鋭意執筆予定

# まとめ

伝えたかったこと

まとめ

Adobeは  
InDesign CS5.5の  
PDF出力の  
ひどい不具合を  
さっさと  
直していただきたい

この訴えは毎日していくつもりです

# まとめ

- コンテンツ制作の**自由**をReVIEWは**保証**
- ReVIEWファイルはHTML、ePUB、InDesign DTPと**多様な**メディアフォーマットに変換できる
- いずれReVIEWが**原稿標準**フォーマットの**地位に就く** (予定)のでまずは使ってみるべき

# ReVIEW

Quick solution for making and managing  
your contents.

review kmuto

Google 検索

I'm Feeling Lucky

# Copyright

- Contents: Kenshi Muto 2012
- Twitter photo: Twitter Egg, Kenshi Muto, Masayoshi Takahashi, Masanori Kado (by each person)
- Fountain pen, Bright Meadow (CC BY-SA 2.0)
- O'Reilly Japan "Scaling MongoDB"